

建築士事務所の外部写真(全景)

※テナントビル等の場合、ビル全体・フロア案内・入口(事務所名が分かるもの)を添付してください。本書式は複数枚に渡っても可。

本紙:写真 は正本のみに添付が必要です(副本には添付不要)

屋根含め建物全体が写るように引いて直近6ヶ月以内に撮影された、事務所の出入り口が分かる写真を貼付してください。写真に収まらない場合、分割撮影も可。

※写真枚数が多いため枠内に入らない場合は別紙(何枚でも可)にて添付してください。

※テナントビル、マンション等の場合は

- ・ 屋根まで含めビル全体が入った写真
- ・ 内部に事務所があることが分かるもの(フロア案内等)
- ・ 事務所入口

(看板等、事務所名が分かるものを入れて撮影すること)

それぞれを撮影し、添付してください。

事務所登録の標識写真

※新規の場合 掲示予定位置を写真内に明示すること

※更新・変更の場合 標識を掲げている位置が分かり、文字が読み取れる程度に近づいた写真を貼付

【更新・変更】建築士事務所の標識を掲げている位置が分かるよう、また登録内容が読み取れる程度に近づいて撮影し、貼付してください。位置と内容を二枚に分けて撮影も可。標識は見やすい場所であれば、内部の掲示でも可。

【新規】標識掲示予定位置の付近を撮影し、写真内に位置を四角等で囲み、明示すること。

第7号書式(建築士法施行規則 第72条関係) (書式例)

縦 25 cm 以 上	●●●●株式会社 福岡支店 一級建築士事務所		建築士事務所の名称 注：法人名称と事務所 名称が異なる場合 は、事務所名称を 記載すること 登録の区分 及び 登録番号 開設者の 役名・氏名 管理建築士の 級数・氏名 登録の有効期間
	登 録	一級建築士事務所 福岡県知事登録 第 0-123456 号	
	開 設 者	代表取締役 建築 太郎	
	管 理 建 築 士	一級建築士 建築 太郎	
	登 録 の 有 効 期 間	平成 22 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで	
横 40 cm 以 上			

※建築士法第24条の5により、開設者は建築士事務所において、公衆の見易い場所に標識を掲げなければなりません。

※標識の大きさは縦25cm、横40cm以上です。

※記載内容が読み取れるように撮影してください。

※有効期間には更新後の期間ではなく、現在の期間を記載
最下段に有効期間が明示されているもの
を使用してください。

例) 平成22年4月1日～平成27年3月31日まで